

2024年度予算のお知らせ

納付金の急増が財政を圧迫、厳しさ増す状況

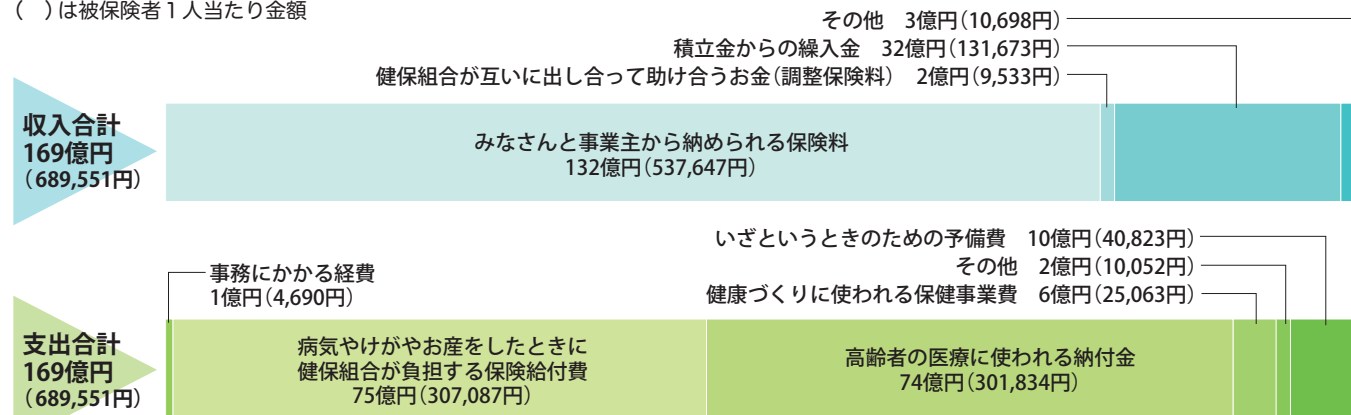
2024年2月22日に開催された当健保組合組合会において、2024年度の予算が可決・承認されました。

2024年度収支予算概要

※四捨五入のため、一部合計の合わない箇所があります。

健康保険

()は被保険者1人当たり金額



予算のポイント

- 予算総額は前年度当初予算比24億円増の169億円を計上。経常収支は経常収入額132億円、経常支出額157億円を見込んだ結果、前年度より約10億円悪化の24億円の経常赤字となり、厳しさを増しています。
- 財政悪化のおもな要因は、保険給付費と高齢者の医療費に充てられる納付金の増加で、この2項目で前年度比17億円増の見込みです。特に納付金は同比16%増もの急増で、財政を圧迫しています。今後も高齢者の増加に伴い、納付金のさらなる増加が懸念されます。
- 特定健診・特定保健指導をはじめ各種保健事業で健康をサポートしてまいりますので、ぜひご活用ください。ご家族とともに健康にお過ごしいただき、医療費節減にご協力くださいますようお願いいたします。

介護保険

収入・支出科目	予算額(億円)
みなさん*と事業主から納められる介護保険料	21
前年度からの繰越金・他	3
収入合計	24
国に納める介護納付金	19
翌年度への積立金・他	5
支出合計	24

※介護保険第2号被保険者たる被保険者等

特定保健指導の対象となったら

積極的に参加して生活習慣病を予防しましょう！

特定健診の結果、下記の検査項目に着目し、メタボリックシンドローム(メタボ)のリスクが高いと判定された方が特定保健指導の対象になります。

内臓脂肪の蓄積(腹囲、BMI)、血圧、血糖、脂質、喫煙習慣

特定保健指導の対象になった場合は、積極的にご参加ください。参加率が低いと、高齢者医療制度への納付金が加算され、保険料率の引き上げにつながることもあります。

実施にあたっては、健保組合が費用を負担し、対象者の自己負担はありません。また、個人情報を慎重に取り扱いながら行いますので、生活習慣改善の絶好の機会を、ぜひご活用ください。

ウォーキングキャンペーンにご参加を！

誰でも手軽にできる運動・ウォーキングはもちろん、家事や育児、介護も歩数に換算して登録できます。さらに湯船に浸かる入浴や7時間以上の睡眠もカウントできるので、参加することで健康的な生活を意識できます。どうぞ楽しみながら体によい習慣を続けましょう。

マイナ保険証使用も歩数換算が可能！

5月20日～
7月19日
まで実施

医療機関に行くときは マイナ保険証を持参しましょう

今年12月2日より、保険証の新規発行が廃止されます。マイナンバーカードをまだ作っていない方や、マイナンバーカードの保険証としての登録がお済みでない方は、手続きをお進めください。

マイナ保険証のメリット

より良い医療を受けることができる

- 薬剤情報を医師や薬剤師と共有*でき、重複投薬などのリスクが減少

*本人が同意した場合のみ。

手続きが簡単・便利になる

- 限度額適用認定証の申請手続きなしで、高額な窓口負担が不要に
- 転職・転居などによる保険証の切替や更新が不要に



日本人の約9割がウイルスを保有 **帯状疱疹**にご注意を！

帯状疱疹は水ぼうそうのウイルスで起こる皮膚の病気で、50歳以降に増えますが、若い人にも起こります。要注意なのが「帯状疱疹後神経痛(PHN)」で、顔や頭に現れると視覚や聴覚に異常が起こり、顔面神経麻痺や痛くて眠れないなど、日常生活の質にも影響を及ぼします。

どんな症状？

上半身や顔、頭部などの体の片側に起こり、皮膚にピリピリと刺すような痛みを伴う赤い斑点と多数の水ぶくれが帯状に現れます。

●症状に気づいたら？●

できるだけ早い治療が大切です。上記のような症状が現れたら、すぐに皮膚科を受診しましょう。放っておくとPHNが残ってしまうことがあります。

50歳以上の方はワクチンを

現在2種類のワクチンがあり*、50歳以上が対象です。ウイルスに対する免疫強化や発症抑制、PHNを防ぐ効果が期待できます。また、自治体によっては補助を行っています。

*効果や持続期間、費用などが異なります。医師と相談のうえ接種をご検討ください。なお、当健保組合の補助はありません。



当健保組合の運営に携わる組合会議員のみなさん

任期：2027年4月16日まで

(2024年4月現在)(敬称略)

選定議員	氏名	役職名	所属・役職	氏名	役職名	所属・役職

氏名等はお配りした「Sawayaka」でご覧ください